

2016 SHE プログラム（日本）

実施内容

2015年に設定された「持続可能な開発目標（SDGs）」を鑑み、本プログラムは従来から用いる国連環境計画・金融イニシアティブ（UNEP FI）の人権ガイダンスツールを参考に、業界毎に重要な人権課題の特定・見直しを行い、また SDGs 及び伊勢志摩 G7 サミットで NGO/NPO から提起された提言文書を検討し、SDG コンパスを利用しながら SDGs に基づく業界毎に重要な優先課題（正負の側面）を特定しました。さらに、2012年より「ステークホルダーエンゲージメントプログラム」として行ってきた取り組みを踏襲しつつ、タイでも本プログラムを実施しました。

プログラム

	日時	内容
第1回	6月15日（水）	NGO/NPO、社会起業家からの課題提起
第2回	6月22日（水）	企業間討議
第3回	7月1日（金）	企業間討議
第4回	7月6日（水）	企業間討議
第5回	7月19日（火）	NGO/NPO、有識者からのフィードバック
第6回	7月27日（水）	最終案策定

*全日とも 13:00-18:00 の間の 4 時間程度実施

課題提起内容

問題提起	登壇者
私たちが望む未来に向けて- MDGs から SDGs へ-	国連開発計画（UNDP）駐日代表事務所 広報官 安部 由紀子氏
持続可能な開発目標（SDGs）実現に向けての民間資金のポテンシャル	国連環境計画・金融イニシアティブ 日本コーディネーター 野村 香織氏
SDGs と市民社会：参加とパートナーシップ	一般社団法人 環境パートナーシップ会議（EPC）副代表理事 星野 智子氏
SDGs13：気候変動へのアプローチ【森づくりは人づくり】	認定 NPO 法人 ヒマラヤ保全協会 事務局長 戸田 裕子氏
労働 CSR とサプライチェーン	日本 ILO 協議会 編集企画委員 熊谷 謙一氏
気候変動の開発・人権への影響とパリ協定	国際環境 NGO FoE Japan 顧問 小野寺 ゆうり氏
SDGs と女性	公益財団法人 ジョイセフ 市民社会連携グループ

	プログラム・オフィサー 柚山 訓氏
日本の人権擁護～現状と未来～	法務省 人権擁護局長 岡村 和美氏
子どもの栄養とビジネスの関わり	公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン アドボカシー・マネージャー 堀江 由美子氏
企業活動のコミュニティへの影響ーミャンマー・ダウエイ経済特区の事例を中心に	特定非営利活動法人 メコン・ウォッチ 事務局長 木口 由香氏
鉱物のグローバルサプライチェーンと人権	公益社団法人アムネスティ・インターナショナル日本 渉外担当 土井 陽子氏
技能実習生の権利保護と、ITを使った技術移転による共有価値創出	キャスレーコンサルティング株式会社 代表取締役社長 砂川 和雅氏
iBeacon 技術を利用した認知症徘徊捜索支援サービス	George & Shaun LLC 代表 井上 憲氏
責任あるサプライチェーン	ビジネス・人権資料センター 日本代表 高橋 宗瑠氏
SDGS とビジネス：SDG コンパスを中心に	公財) 地球環境戦略研究機関(IGES) 宮澤 郁穂氏
TICAD, SDGs よりも大切なもの<「アジェンダ 2063」の重要性>	「動く→動かす」(GCAP Japan) 事務局長 稲場 雅紀氏